＜様式1＞

平成 29年 08月 31日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	九州森の住まい
グループの名称	九州森の住まいプロジェクト
直近採択グループ番号	04-0102-0755

（グループ代表者）

代表者名	田村　寛治　代表者印
代表者所属先	アイ・ホーム株式会社
代表者所在地	宮崎県宮崎市佐土原町下那珂3569番地7
代表者電話番号	0985-73-7770

（グループ事務局）

事務局事業者名	アイ・ホーム株式会社
事務局担当者名	宜野座　俊彦　印
事務局郵便番号	880-0212
事務局所在地	宮崎県宮崎市佐土原町下那珂3569番地7
事務局電話番号	0985-73-6262
事務局FAX	0985-72-2944
事務局担当者E-mail	hojokin@aihome-net.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	九州森の住まい
２．グループの名称(必須)	九州森の住まいプロジェクト
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0102-0755
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	九州全域
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	田村　寛治
７．グループ代表者の所属先(必須)	アイ・ホーム株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	宮崎県宮崎市佐土原町下那珂3569番地7
９．グループ代表者電話番号(必須)	0985-73-7770
１０．グループ事務局事業者名(必須)	アイ・ホーム株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	宜野座　俊彦
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	880-0212
１３．グループ事務局所在地(必須)	宮崎県宮崎市佐土原町下那珂3569番地7
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0985-73-6262
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0985-72-2944
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	hojokin@aihome-net.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	2	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	7	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	使用する地域材は必須項目です。				

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		40	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	40	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		8	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	8	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実		棟
				㎡
		申請が未確定		棟
				㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール（必須）	1.長期優良住宅未経験工務店申請確定物件　2.長期優良住宅経験工務店申請確定物件　3.長期優良住宅未経験工務店申請予定物件　4.長期優良住宅経験工務店申請予定物件　5.中規模工務店物件

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	当初予算	採択戸数	10	戸	交付申請戸数	10	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	10	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	優良建築物型									
	当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
45	Ⅰ － 4	都城地区製材業協同組合		885-1103	宮崎県都城市上水流町2878番地	0986-36-3010
45	Ⅰ － 9	都城森林組合		885-0055	宮崎県都城市早鈴町5085番地	0986-23-8787
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
45	Ⅱ － 5	株式会社川上木材		880-2101	宮崎県宮崎市跡江4325番地1	0985-47-2834
45	Ⅱ － 6	株式会社高嶺木材		887-0111	宮崎県日南市大字伊比井173番1	0987-29-1234
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
45	Ⅲ － 5	株式会社川上木材		880-2101	宮崎県宮崎市跡江4325番地1	0985-47-2834
45	Ⅲ － 6	株式会社高嶺木材		887-0111	宮崎県日南市大字伊比井173番1	0987-29-1234
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
45	Ⅳ － 7	ランバー宮崎協同組合		880-2213	宮崎県宮崎市高岡町上倉永2515番地	0985-82-0331
45	Ⅳ － 8	飫肥の国プレカット協同組合		887-0111	宮崎県日南市大字伊比井2895番地1	0987-21-6056
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ⅴ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
45	Ⅴ － 1	アイ・ホーム株式会社		880-0212	宮崎県宮崎市佐土原町下那珂3569番地7	0985-73-7770	○	
45	Ⅴ － 2	宮崎環境設計有限会社		880-0212	宮崎県宮崎市佐土原町下那珂3959番地3	0985-73-6311	○	
46	Ⅴ － 10	株式会社松下孝建設		891-0108	鹿児島県鹿児島市中山1丁目14-29	099-267-7594	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							7	○	○
45	Ⅵ － 1	51169	アイ・ホーム株式会社		880-0212	宮崎県宮崎市佐土原町下那珂3569番地7	0985-73-7770	○	
45	Ⅵ － 2	51154	宮崎環境設計有限会社		880-0212	宮崎県宮崎市佐土原町下那珂3959番地3	0985-73-6311	○	
45	Ⅵ － 3	51198	クリーン不動産株式会社		880-0879	宮崎県宮崎市宮崎駅東3丁目5番地7	0985-72-6010	○	
46	Ⅵ － 10	51267	株式会社松下孝建設		891-0108	鹿児島県鹿児島市中山1丁目14-29	099-267-7594	○	
46	Ⅵ － 11	51281	富士住宅産業株式会社		890-0014	鹿児島県鹿児島市草牟田一丁目1番2号	099-223-3066	○	
40	Ⅵ － 12	50454	株式会社城南		814-0104	福岡県福岡市城南区別府5丁目25-21	092-831-7700	○	
40	Ⅵ － 17	50455	健康住宅　株式会社		814-0104	福岡県福岡市城南区別府5丁目25－21	092-846-3000	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
45	Ⅵ － 1	51169	アイ・ホーム株式会社	79 戸	82 戸	64 戸	55 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○		○	○
45	Ⅵ － 2	51154	宮崎環境設計有限会社	16 戸	18 戸	13 戸	11 戸	0 戸	0 戸	3 戸	2 戸	㎡	㎡	○	○		○	○
45	Ⅵ － 3	51198	クリーン不動産株式会社	6 戸	2 戸	6 戸	2 戸	0 戸	0 戸	3 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○			
46	Ⅵ － 10	51267	株式会社松下孝建設	37 戸	37 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
46	Ⅵ － 11	51281	富士住宅産業株式会社	6 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡				○	○
40	Ⅵ － 12	50454	株式会社城南	25 戸	13 戸	2 戸	1 戸	10 戸	5 戸	3 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○		○	
40	Ⅵ － 17	50455	健康住宅　株式会社	87 戸	83 戸	6 戸	7 戸	72 戸	29 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○		○	○
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）九州森の住まい	（地域型住宅供給対象地域）九州全域
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）九州森の住まいプロジェクト	（結成年）2015　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0102-0755	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	●結露、コールドドラフト防止及び冷暖房費削減等の省エネルギー性向上を実現するため、開口部には、遮音性・断熱性に優れた高性能樹脂サッシもしくはアルミ樹脂複合サッシ（ペアガラス以上）を用いる。 ●日射の影響を強く受ける南・東・西面には遮熱Low-Eガラスを採用する。 ●断熱性能は、UA値0.8以下を確保するとともに、一次エネルギー消費量は、認定低炭素基準（一次エネルギー消費量が省エネルギー基準よりも10%程度削減）をクリアする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	周辺の環境を考慮し、南・東面の掃き出し窓は台風対策としてシャッター雨戸を推奨する。 地震に備え、耐震等級3を推奨する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	通気、換気を考慮した設計手法による省エネ効果の向上を目指す。	◎
④ ①～③の背景	九州は日本国内でも日射が強い地域であると共に、台風の影響多い地域である。 九州は桜島・新燃岳からの火山灰や黄砂・PM2．5の影響により、窓を開ける換気がしにくい地域である。 平成28年熊本地震に見られるように、九州も決して地震の少ない地域ではない。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	省エネルギー設備の導入。 空調設備　：　高効率エアコン（エネルギー消費効率が建築研究所のホームページで公開されている冷房効率区分（い）を満たす機種） 給湯設備　：　エコキュートを使用する場合はJIS効率3.3以上のものを使用する。もしくは同等以上の性能の機器とする。 換気設備　：　DCモーターを採用した機種 照明設備　：　ほぼすべてにLED照明を採用する	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：通し柱、管柱は3.5寸以上とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造材の70%以上に地域材を使用する（宮崎県産杉材を中心に九州産の木材に努める）	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：建材・資材の共同購入に努めるため、グループ共通の「共同購入リスト表、並びに共同注文書」を作成すると共に、共同購入単価表の設定に努める。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：九州森の住まい事務局である、アイ・ホームが供給建材の事務局となり建材の共同購入を行う。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：長期優良住宅の経験が少ない、または、取り組んだことのない施工店に対する、サポート方法の検討を技術向上委員会で行い、その実施に努める。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：事務局は、技術向上委員会での検討及びその成果が、確実に実施される様、参加企業の取りまとめに努める。又、これらが確実に実施される様、一般社団法人YUCACOシステム研究会・株式会社FHアライアンス等の協力を得られる様に努める。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：設計性能評価を行う。 一般社団法人ハウスワランティの地盤保証等の地盤保証システムに加入する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：建設性能評価の実施に努める。 共通の検査ルールの設定をし、実施する様推進する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：共通の見積書式を作成し、その活用を推進する事により、グループの信頼性向上に努める。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：●本プロジェクトを建築する現場において、のぼりを立てる等により事業のPRを行う。 ●一般社団法人YUCACOシステム研究会・株式会社FHアライアンスより講師を招き、技術指導を受ける。 ●建築予定者向けの構造見学会・完成見学会・各種セミナー等を実施することにより、信頼性の向上を図る。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				●九州はイエシロアリ・ヤマトシロアリ共に広範囲で分布し、蟻害の恐れが大きいため、入念な対策が必要である。 ①構造部材（木材）は防腐防蟻剤及び収縮抑制剤を加圧注入することにより、乾燥に用いるエネルギーを低減しつつ長期耐久性及びKD材同等の寸法安定性を担保した材(またはそれ相当の材)を使用する。 ②防蟻シートを使用することにより、お施主様のコスト負担を軽減する。 ●お施主様に防蟻に対する講習会を実施することに努める。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）九州森の住まい	（地域型住宅供給対象地域）九州全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）九州森の住まいプロジェクト	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0102-0755	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	住宅履歴情報の蓄積				
	①-1	内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：共通の定期点検計画（3ヶ月、6ヶ月、1年、2年を基本）や長期修繕計画の構築に努める。	◎
	①-2	情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：第三者の情報サービス機関に住宅履歴情報を蓄積し、一括した図面等の管理を行う。	○
	①-3	履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：インターネットサービスを活用して外部から閲覧できる。	○
	②	メンテナンス基準の整備				
	②-1	点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：共通の定期点検チェックシート、劣化等の判断基準等の構築に努める。	◎
	②-2	補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：新築2年間は現場担当者が、その後はリフォーム担当者が補修を行う。補修依頼があった場合は速やかに対応する。補修のルールの書面化に努める。	○
	②-3	点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：お施主様に補修箇所の確認をして頂き、所定の点検表にサインを頂く。	○
	③	住まいの管理				
	③-1	住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：住まい手に対し維持保全に関するセミナーを開催し、その中で住まい手による維持保全の重要性を認知してもらう。	○
	③-2	DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-3	その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：常設展示場を利用して、シロアリ点検等の住まい方相談会を実施している。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：年2回グループ会合を実施し、維持管理委員会を立ち上げ、会議を行い、維持管理共通ルールの策定に努める。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：定期点検時等に判明した諸問題の改善案を、速やかに建築主に提示して維持保全に努める。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅保証機構株式会社やJIO等の完成保証を出来る限り利用する。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：国土交通大臣指定の住宅瑕疵担保責任保険法人の瑕疵担保保証を受けること。（保証期間延長瑕疵保証責任保険10年延長プラン（10年＋10年）の瑕疵担保保証を推奨する。）	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			地域活性化のための地域材認証制度を利用する。 「緑の循環」認証会議（SGEC）、森林管理協議会（FSC）、合法木材証明制度等の証明書を木材業者が発行する。			◎

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：グループ施工業者が集まっての勉強会の実施。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：年2回グループ会合を実施し、品質向上委員会を立ち上げ、施工マニュアルを作成する。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：年2回グループ会合において、施工マニュアルの活用状況を発表する。	○
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：品質確保、品質向上に欠かせない人材教育システムと育成の補助を行う。施工実績のある施工業者から各工務店へノウハウの伝授を行う。年4回の実施を目標とする。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵を起こさない建物を造る事に関して、技能と知識の向上を目的とし、施工上の品質を安定的に高い技術で提供するために大工職、防水職、板金工等に対し、技術交流会を行なう。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数	11	今年度の参加目標人数　5	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数	3	今年度の参加目標人数　5	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：ホームページ等で情報収集に努め、九州地区の省エネ技術講習会の情報を取りまとめる。各工務店および構成員に登録した業者や関連業者へ講習会への参加を促す。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：温熱計測アプリの導入を行う。制震ダンパーを併用した耐震等級3の住宅。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：海外製品の実証実験の実験体を作成する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

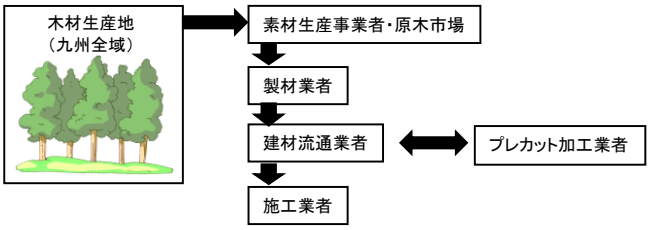
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）九州森の住まい	（地域型住宅供給対象地域）九州全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）九州森の住まいプロジェクト	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0102-0755	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	日本一の生産量を誇る宮崎県産杉材を積極的に活用、利用促進する。 構造材（柱、梁、桁、土台）、羽柄材（根太、間柱、垂木）には宮崎県産杉材を中心に九州産の木材を使用する。 「緑の循環」認証会議（SGEC）・森林管理協議会（FSC）又は合法木材証明制度に基づいた木材を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度は未経験工務店約25戸・経験工務店約50戸の供給を目標としている。1戸あたり24㎥程度の木材を使用、全体で約1200㎥（杉原木換算で約18,000本分）の需要が見込める。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　200枚	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数：　坪	
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　100枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　50枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：九州は日射の強い地域のため、日よけのためのシェード又は庇を使用する。テラスには木製デッキによる照り返し防止など対策を行う。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：宮崎県産杉材を中心に九州産の防腐・防蟻処理（ハウスガード）を行った木材を外構工事に多用し、街並み・景観へ配慮する。木工製品による耐候耐久性の高い門扉やデッキ、木塀の作製、又は植樹による落ち着きのある外構工事の提案を行う。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：真壁工法や見せ柱による和のデザインを取り入れるよう努力する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		押し入れ等収納庫の壁材は極力板壁とし、宮崎県産材の杉、ヒノキの使用を勧める。 九州は桜島・新燃岳からの火山灰や黄砂・PM2．5などの影響により窓を開けて換気を行うことができない時期がある。そのため、高気密高断熱の住宅を作り、省エネ性に特化した換気設備を利用し快適な住宅を提供するとこに努める。	○

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組	熊本地震による被災から他県へ移住した人に対し、積極的に補助金を活用した住宅を提供する。 また、被災した方は地震に対する性能に敏感なため、耐震等級3を取得した長期優良住宅の建物を提供する。 さらに、免震装置・制震ダンパーを活用した住宅を積極的に提案する。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 九州森の住まい	（地域型住宅供給対象地域） 九州全域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 九州森の住まいプロジェクト	（結成年） 2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0102-0755	

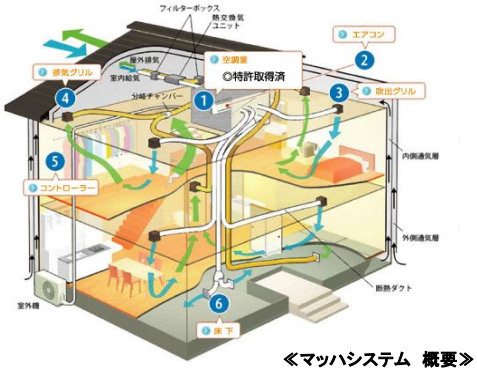
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

＜ゼロ・エネルギー住宅の仕様＞

・マッハシステムの導入
　マッハシステムとは、壁掛けルームエアコン１台で冷暖房ができ、同時に換気、空気浄化、加湿、除湿を行うことができる省エネで快適な室内環境を可能にした次世代全館空調システムのことである。
これは、建物全体で構造部である天井裏と全室内を含めた換気をダクトを用いて強制換気を行うことで実現できるものである。

・高気密高断熱住宅とする。（HEAT20G2仕様を目標とする）
・屋根断熱とする。
・基礎断熱または床断熱とする。
・建物の規模に見合った太陽光発電システムを設置をする。
・結露、コールドドラフト防止及び冷暖房費削減等の省エネルギー性向上を実現するため、開口部には、遮音性・断熱性に優れた高性能樹脂サッシもしくはアルミ樹脂複合サッシ（ペアガラス以上）を用いる。
・日射の影響を強く受ける南・東・西面には遮熱Low-Eガラスを採用する。
・空調設備　：　高効率エアコン（エネルギー消費効率が建築研究所のホームページで公開されている冷房効率区分（い）を満たす機種）
・給湯設備　：　エコキュートを使用する場合はJIS効率3.3以上のものを使用する。もしくは同等以上の性能の機器とする。
　　水栓金具は節湯金具を積極的に採用する。
・換気設備　：　DCモーターを採用した機種
・照明設備　：　ほぼすべてにLED照明を採用する



≪マッハシステム　概要≫

＜認定低炭素住宅の仕様＞

・高気密高断熱住宅とする。（HEAT20G2仕様を目標とする）
・屋根断熱とする。
・基礎断熱または床断熱とする。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。